

# 人形劇 火よう日のごちそうはひきがえる

原作＝ラッセル・E・エリクソン（評論社刊）

脚色・演出：幸晃彦  
美術：清水正年  
音楽：田村賢一  
音響：須川由樹（T&Crew）  
照明：森田智子（Jelly Beans）  
制作：清水正年  
中田和子  
小林洋介

人形劇団京芸  
1949年創立

上演時間65分



ひきがえるのウォートンはミミズクに食べられてしまうのか?  
ハラハラドキドキの5日間!

「火よう日のごちそうはひきがえる」が  
日本の地で長く続いているうれしい。  
願わくば今後も長く上演し続けられる事を祈って。

原作者 ラッセル=E=エリクソン

Russell E. Erickson



## 人形劇『火よう日のごちそうはひきがえる』のご案内

人形劇「火よう日のごちそうはひきがえる」は、ラッセル・E・エリクソン原作の同名ロングセラーカー童文学を、その暖かい世界観そのままに人形劇化した作品です。子どもたちはもとより、その高いドラマ性や、まるで生きているかのような人形たちに、大人の観客の皆様にも高い評価をいただき、おかげさまで10年以上のロングランを続けております。

友情、そして人を思いやることの大切さという普遍的なテーマを、登場キャラクターたちの生きた会話と動きの積み重ねでじっくりと語る。人形劇団京芸ならではの本格派演出のドラマを、ぜひご覧ください。

人形たちが紡ぎだす物語。

まるで生きているかのように跳ねまわる人形たち。大迫力のスキーの滑走シーン。巨大なみみずくや、たくさんのねずみたち…人形劇ならではの楽しい演出が、子どもたちをたちまち物語の世界に招き入れます。



どこかなつかしく暖かい



人形劇団京芸の人形・舞台は、すべて手づくりです。本作品でも、素材や色合いをはじめ、服のデザインなど細部にわたってこだわり、暖かくやわらかいイメージをつくりあげました。

チエロの響きにのせてお届けする

BGMは、物語の世界観にぴったりのチエロのみでレコーディング。その音色は時に暖かく、時に激しく、私たちの感性をゆさります。

\*生演奏バージョンもあります。スケジュールなど諸条件がありますので、詳しくはご相談ください。



観てくれた方の感想

- おもしろいところもあればドキドキするところもあったので、気持ちがいっぱいになりました。もういちどみたいですね。（小学3年生女子）
- 冬のおはなしやったけど、あついおはなしでした。（小学3年生男子）
- ぼくはこのお話を本で読んだことがあるけれど、本ではありませんからわからないところをこうやって劇で見ると、すごく分かりやすくて面白いです。（小学6年生男子）
- 全体に単純化されていて引き締まったとても美しい舞台で、チエロだけの音楽というのもたいへん効果的でした。骨身にこたえる世相の中で、人形劇は癒しと希望です。（70代女性）
- この劇をみて、かえるをちょっと好きになりました。（小学6年生男子）



人形劇団京芸

1949年創立。65年以上という、日本でも有数の歴史を誇る現代人形劇のプロ劇団。

京都府宇治市に本拠を置き、小学校・幼稚園・保育園・おやこ劇場など、全国各地で人形劇の上演をおこなっている。

代表作に、文化庁芸術祭優秀賞の「モモ」や、日本新人形劇大賞金賞受賞の「魔女のたまご」「ちいさくなつたパパ」等がある。

上演のお申込み・お問合せは

**TEL 0774-21-4080**



10時～18時  
土日祝休み

〒611-0022 京都府宇治市白川鍋倉山35-20

FAX 0774-21-4092

URL <http://kyougei.com> E-mail [office@kyougei.com](mailto:office@kyougei.com)